

～ 学校長あいさつ～

「おはようございます。」

「今日も元気に登校できてよかったね。」

昇降口では、児童生徒を出迎える教職員の明るく元気な声が響きます。

登校してくる子どもたちも、「お・は・よ・う」と精一杯声を出したり、笑顔で応えたり、手を挙げたり、まばたきをしたり、それぞれの得意な方法であいさつを返してくれます。

今日も「ひまわり特別支援学校」の一日のはじまりです。

本校は、知的障害を併せ有する肢体不自由の児童生徒が学ぶ、さいたま市立の特別支援学校です。現在、小学部23名、中学部15名、高等部15名、合計53名が在籍しております。学校職員については、教員、事務職員の他に、看護師、介助員等、多くの職種が集っています。それぞれの立場で力を発揮し合い、12年間を見据えた一人ひとりの障害に応じた教育活動をチームとして日々進めています。

本校の特色として、学校行事を積極的に公開したり、地域の皆様にお世話になりながら校外での学習を取り入れたり、児童生徒の居住地にある小・中学校との交流及び共同学習を推進したりしながら、教育活動の充実を図り、特別支援教育の理解促進の機会ともしています。

また、専任の教員を配置し、市内小・中学校への相談、支援を行っています。小中学校へ出かけて行ったり、放課後の時間等に本校で教育相談を実施したり形態は様々ですが、特別支援教育センターとしての役割が果たせるよう日々努力をしています。

さらに、「さいたま市特別支援教育相談センターひまわり」「さいたま市総合療育センターひまわり学園」と隣接しており、教育相談や医療・福祉と連携した対応が可能となっております。

教職員一同「チームひまわり」を合い言葉に、目の前の子どもたちが、「今も未来も輝ける」ように、日々教育活動に邁進しております。どうぞ子どもたちが主人公の、安全・安心で、温かくてさわやかな学校づくりに、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

児童生徒一人ひとりが、今も未来も

精一杯かがやけることを願って

校長

村瀬 修一

